

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第2区分

【発行日】平成27年6月11日(2015.6.11)

【公表番号】特表2014-516145(P2014-516145A)

【公表日】平成26年7月7日(2014.7.7)

【年通号数】公開・登録公報2014-036

【出願番号】特願2014-514127(P2014-514127)

【国際特許分類】

F 16 F 15/14 (2006.01)

F 16 F 15/134 (2006.01)

F 16 H 45/02 (2006.01)

【F I】

F 16 F 15/14 B

F 16 F 15/134 A

F 16 H 45/02 Y

【手続補正書】

【提出日】平成27年4月14日(2015.4.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】

特に自動車のトランスミッションのためのトーションナルダンパ装置(10)であって、軸方向に配向された回転軸(X)を有し、

- 駆動軸により回転駆動可能な入力要素(12)と、

- 従軸に回転結合される少なくとも1つのカバー(22)を備えた出力要素(14)と、

、
- 入力要素(12)と出力要素(14)との間に配置される周方向作動弾性部材(16)と、

- 弾性部材(16)と協働可能で、入力要素(12)および出力要素(14)に対して回転自在に取り付けられる第1および第2のディスク(24A、24B)と、

を少なくとも含んでおり、

前記ダンパ装置(10)が、少なくとも2個の振り子式の振動子を含み、前記第1のディスク(24A)が、少なくとも1つの第1の振り子式の振動子(P1)を含み、前記第2のディスク(24B)が、少なくとも1つの第2の振り子式の振動子(P2)を含んでいることを特徴とするトーションナルダンパ装置。